

# パソコンいわから教室新聞

デジタルカメラで撮った写真はパソコンで上手に管理しましょう。  
もちろんバックアップも忘れずに！

## 写真的管理する

**デジタルカメラ**で撮影した写真は、カメラの**メモリーカード**に保存されます。そのままですとカードが「いっぱい」になれば、それ以上は保存できなくなりまうので新しいカードへ交換する必要があります。これではカードが何枚あっても足りません。撮影した後はパソコンに保存し、カードからは消去しましょう。



## パソコンへの保存

**カメラとパソコン**を接続すると、ほとんどの場合「自動」で読み込み手順が表示されますので、それに従えばいいでしょう。

Windows ではフォトギャラリー、Mac では iPhoto 等のソフトで管理ができます。写真管理ソフトは、デジタルカメラの付属ソフトもありますので、使い易いものを選ぶとよいでしょう。

また、ほとんどのソフトで初期の保存設定が「撮影日付」ごとになっていますので、撮影場所別や人物別に仕分けしたい場合は、取り込み後に手管理する必要があります。

(写真の整理は取り込み後に行うことをお勧めします。時間が経てば写真が増えたり、記憶が曖昧になったり・・・)

Google が提供する「Picasa」は多機能でお勧めのソフトです。ある程度の写真加工も可能です。(明るさや色合いの調整)  
また、複数の写真を合成して1枚の写真を作る「コラージュ」という機能もあります。



## バックアップする

**パソコン**に保存した写真は「必ず」バックアップしましょう。パソコンが調子よく動いている時はいいですが、パソコンも機械です。いつ何時、不具合が生じるかわかりません。せっかく撮った写真が無駄にならないためにも必ずバックアップを取っておきましょう。

## バックアップの種類

バックアップは次の方法があります。

### ディスクメディアに保存

CD や DVD などのディスクメディアに保存します。DVD は数GB の容量がありますので、大量に保存できます。取り扱いも簡単で価格も安価なので手軽に使用できます。

### 外付けハードディスク

最近では価格も下がり、お手軽になってきました。容量も数百GB から数TB と大量のため、パソコンの他の保存データも一括でバックアップが可能です。

(光ディスクもハードディスクも寿命があります。寿命が過ぎる前に再度バックアップが必要です。)

### インターネット上で管理する

#### 管理ツール

Google 提供のサービス「Picasa ウェブアルバム」は1GB までの容量を利用できますし、インターネット上なので、メールで送らなくとも、知合い等に見てもらうこともできます。

#### オンラインストレージ

インターネット上に保存場所を借りてそこをバックアップ場所として使うこともできます。MSN 提供のサービス「SkyDrive」だと25GB まで利用することができます。

どちらも無料で利用可能です。

写真だけではなく大事なデータを失わないためにも、こまめなバックアップ作業は、日常の作業に組み込みましょう。

★それではまた次月！★